

平成 30 年 7 月 11 日（水）

非常時こそ「歯みがき」「お口のケア」が大切

このたびの平成 30 年 7 月豪雨の被害に際し、犠牲になられた方々に心より哀悼の意を表するとともに、被災された皆さまに謹んでお見舞い申し上げます。



※イメージ

日本歯科医師会（会長：堀 憲郎）では、今回災害にみまわれた地域の皆さまをはじめ全ての国民に対して、災害時以後回しになりがちで実はとても大切な「お口のケア」に関わる情報をホームページ上で紹介しています。

避難先などで必要な物がない時に、どうやってお口のケアをすれば良いのか？ 非常時の口腔健康管理はとても重要です。避難所生活や水不足でお口の中を清潔に保つことができないと、お口の中の菌が身体に悪影響を及ぼす可能性があり、特に誤嚥性肺炎には注意が必要です。

日本歯科医師会はこの活動を通じて、歯科医療に対する正しい理解を促し、歯と口をはじめ全身の健康の大切さを知る場を提供することで、国民の生活を支えてまいります。

不安定な気象状態が続いており、さらなる被害の拡大がないことと、一日も早い復旧、復興がなされますことをお祈りいたします。

【添付資料】

- ① 災害時のお口のケア（日本歯科医師会）
- ② 非常時の口腔健康管理（水がある場合）（水が無い場合）

◎日本歯科医師会の災害歯科医療対策（ <http://www.jda.or.jp/disaster/> ）
・上記より本プレスリリースに添付している資料をダウンロードできます。



.....

●問い合わせ先

公益社団法人日本歯科医師会 広報課

TEL：03-3262-9322

FAX：03-3262-9885

日本歯科医師会ホームページ <http://www.jda.or.jp/>



日本歯科医師会 PRキャラクター